

知られざる 英雄 たち

監修 いがらし みきお



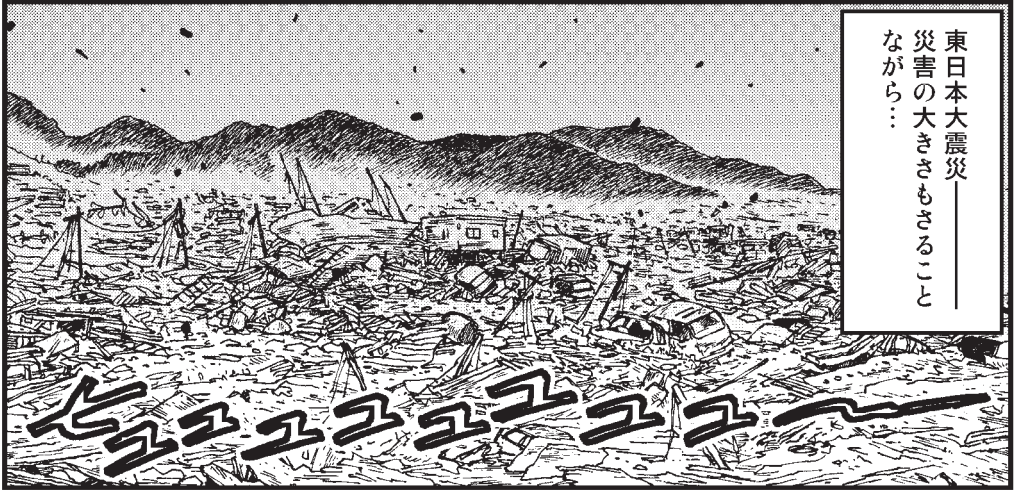
2011年3月11日「東日本大震災」により、多くの貴重な生命・財産を奪われ、震災直後の沿岸部においては、まさに巨大津波が沿岸部一帯を瓦礫の山と化し、水道・電気・ガスのライフラインは勿論のこと、被災者の救助・支援等を行うための道路も寸断され、緊急輸送路となる道路の復旧・確保が早急に求められました。

被災者の支援等において、自衛隊・消防・警察の活動は報道機関からの情報により一般に伝わっておりますが、報道機関が被災地に入る前の道路を切り啓いた（道路啓開）活動がどのように行われたのかは一般に知られておりません。

実は、地域の地形・地象・実態をよく熟知しているのが常日頃より地域に寄り添い活動を展開する地域建設業であり、人員や重機能力を有し、ふるさとを愛するからこそ、自ら被災しながらもいち早く道路啓開に取り組み、内陸から沿岸部への支援等の道路復旧を行いました。

このたびの地域建設業の初動活動についてお伝えしたくて、この冊子を作成致しました。

東日本大震災
——
災害の大きさもさること
ながら…



震災直後より活動し…



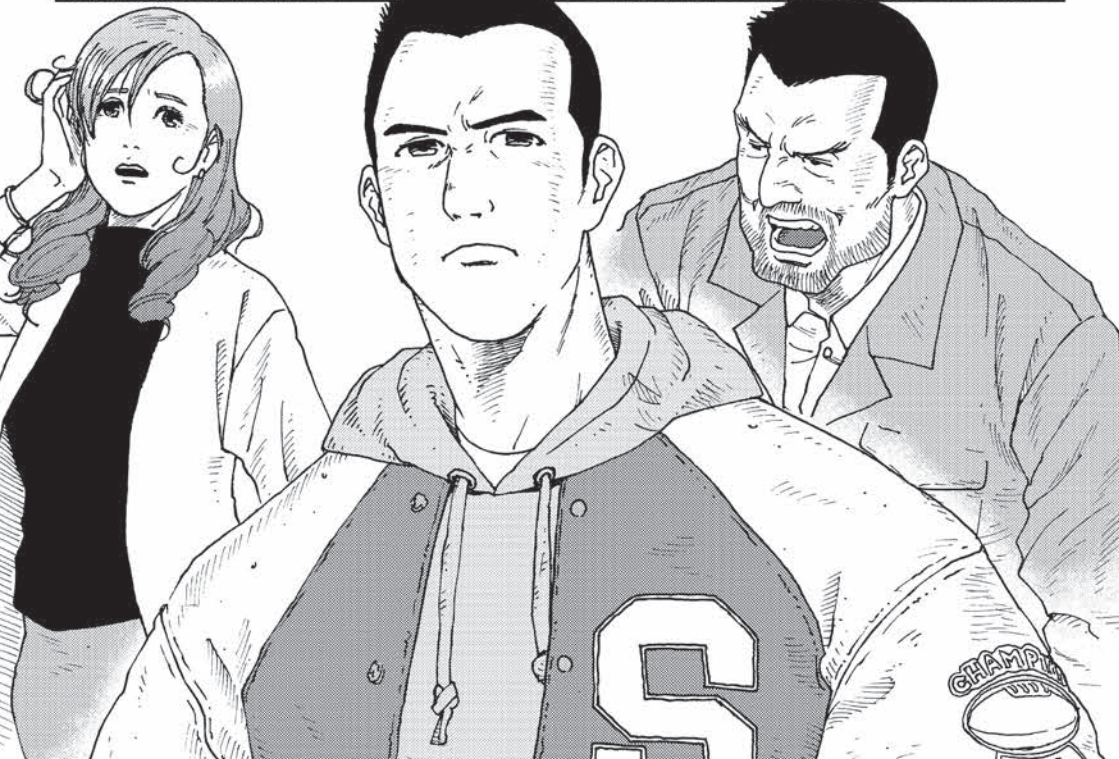
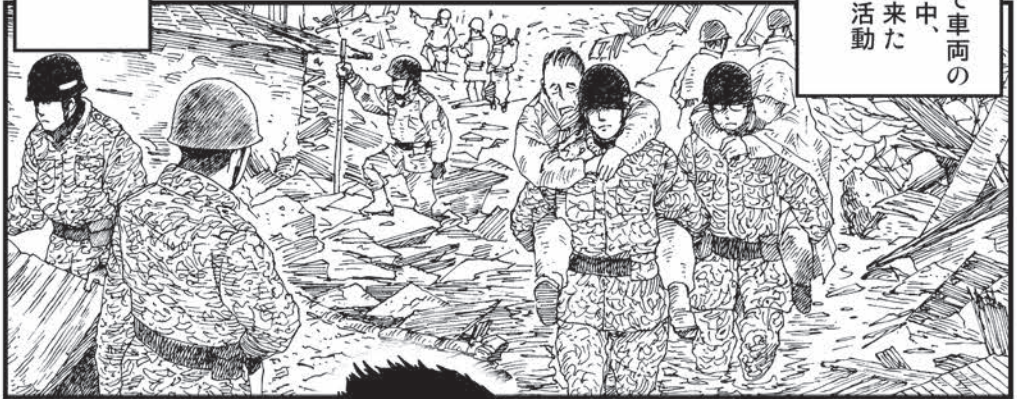
震災からわずか数日で
被災地への命の道を復旧させた
日本の危機対応能力に
世界中が驚いた

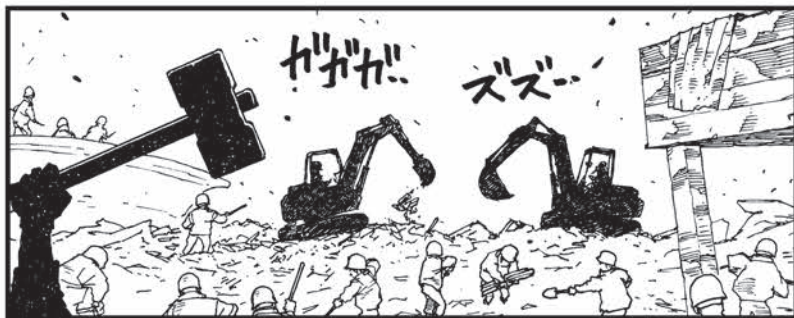


がれきや倒木・段差などによって車両の
通行ができなくなってしまう中、
3万人近い命を救出する事が出来た
背景には震災直後から命がけて活動
した…

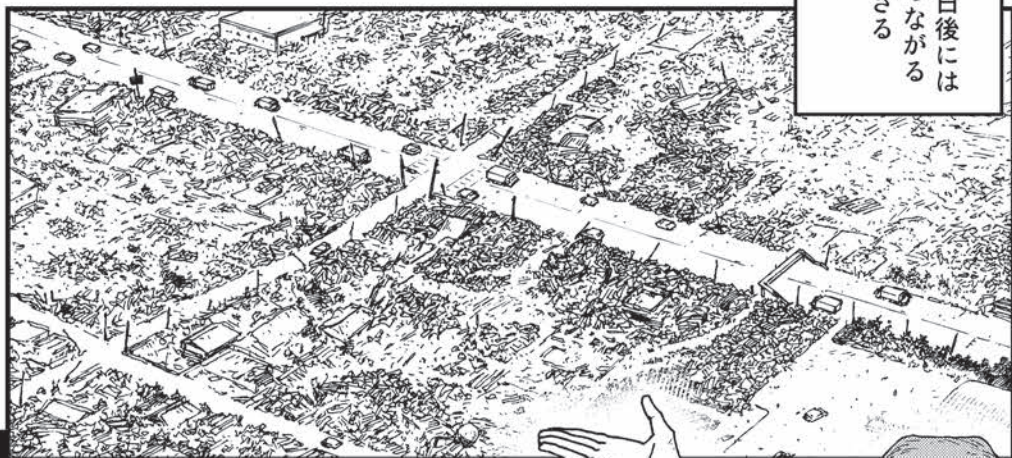


名もない英雄たちの
存在があった——

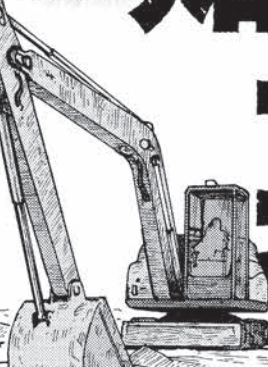


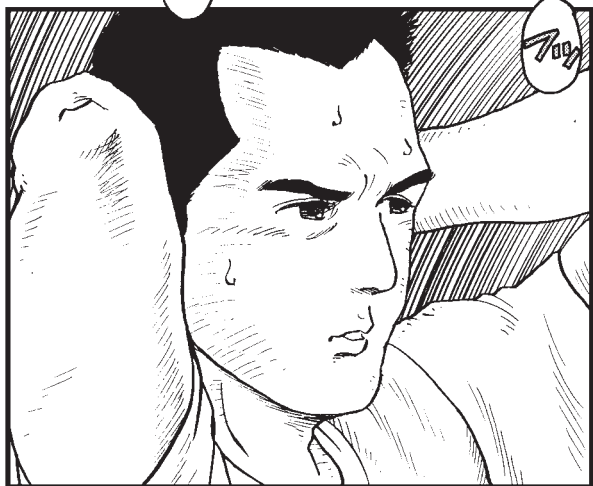
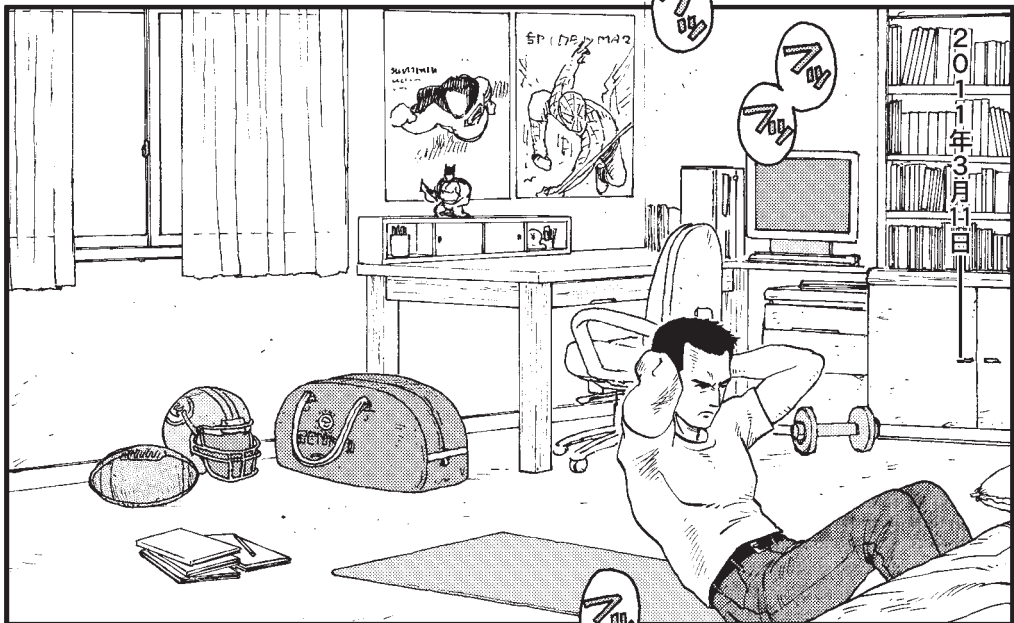
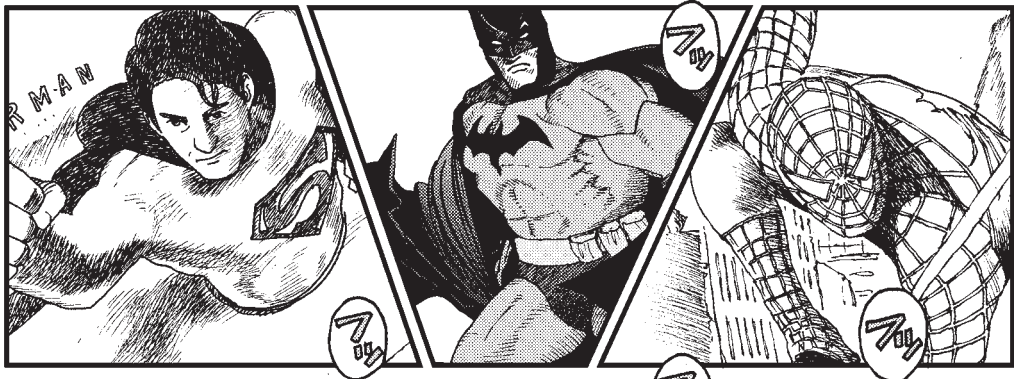


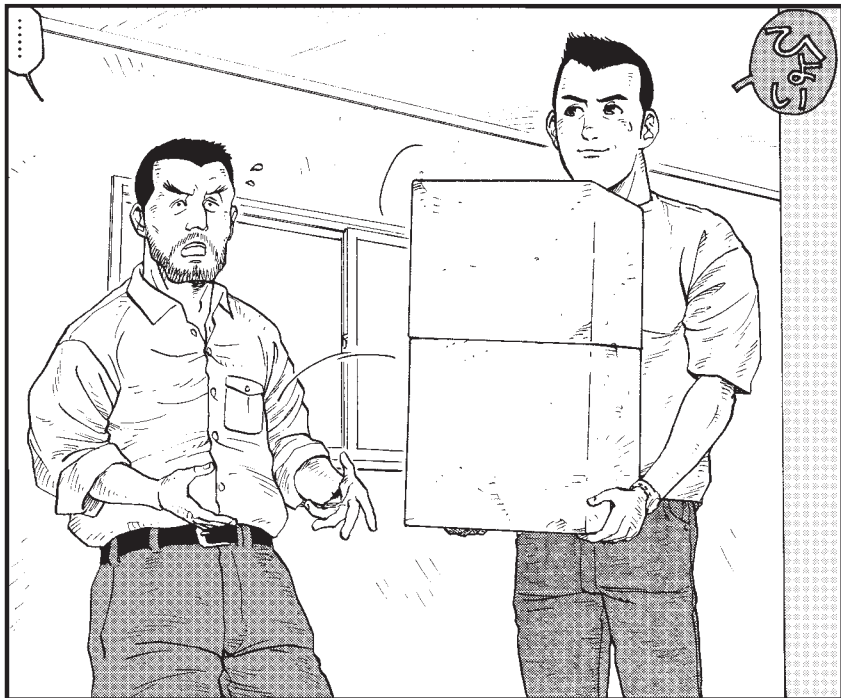
これは震災からわずか数日後には
内陸部から被災沿岸部へつながる
主要な道を啓いた知られざる
英雄たちの物語である

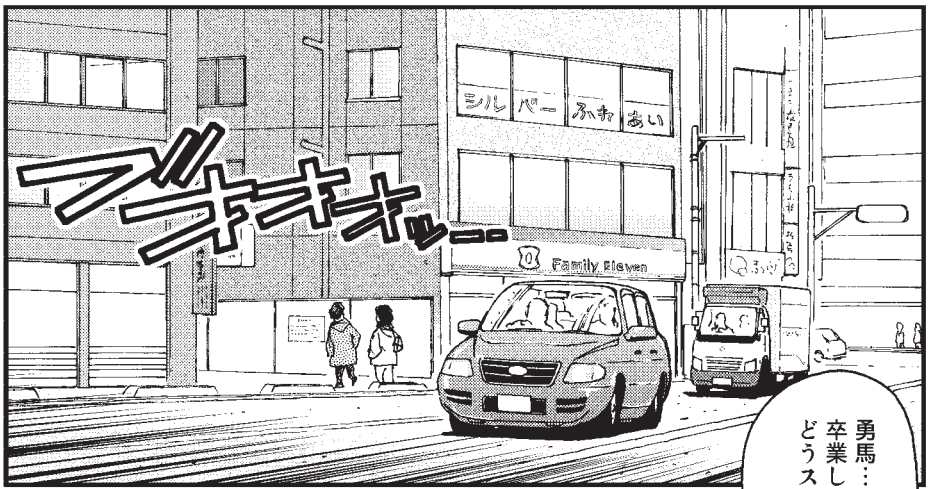


知られざる 英雄たち





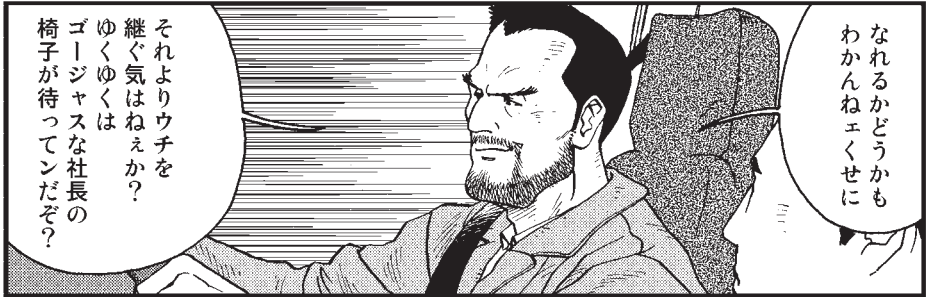




勇馬：
卒業したら
どうスんだ？



ンだから
俺はレスキュー
隊員になるって
言ってるんだろ？



それよりウチを
継ぐ気はねえか？
ゆくゆくは
ゴージャスな社長の
椅子が待ってるんだぞ？

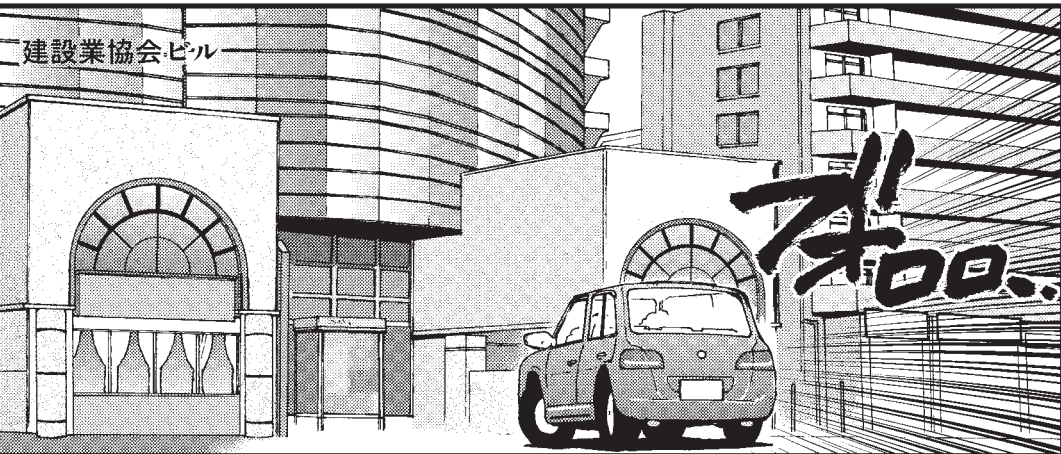
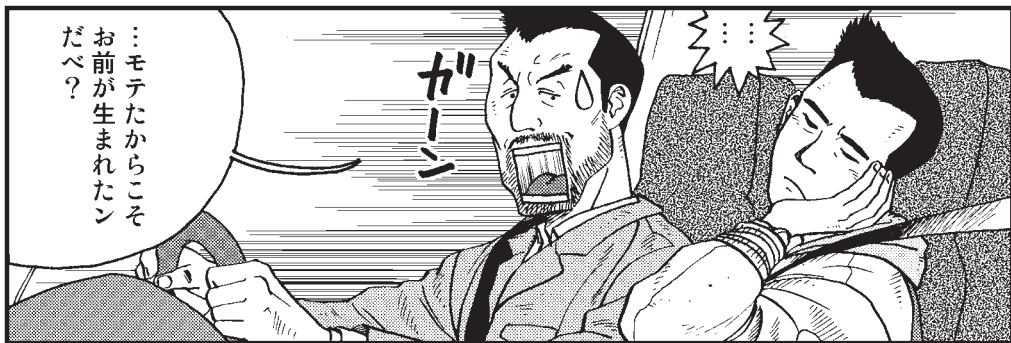
なれるかどうかも
わかんねえくせに



勘弁してけろ
地方の建設会社
なんかじゃ
モチねえし！



どかがゴージャス
だよ！



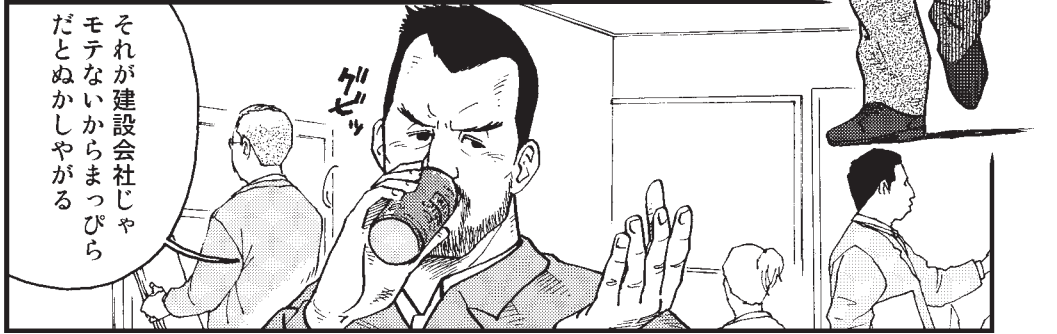


すっかり好青年に
なつて：
いくつになつた？

大次郎さん！
大学二年：
一九歳です
もうすぐ二十に
なります



卒業後は真一の：
親父さんの会社
入るのかい？



それが建設会社じゃ
モテないからまっぴら
だとぬかしやがる

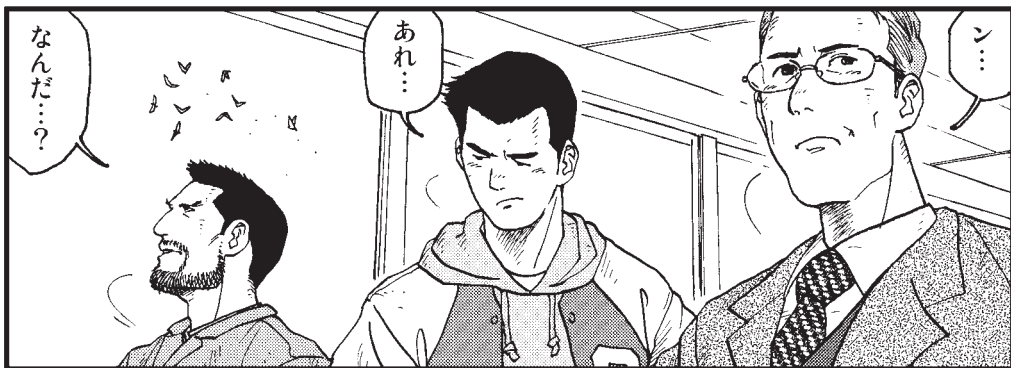
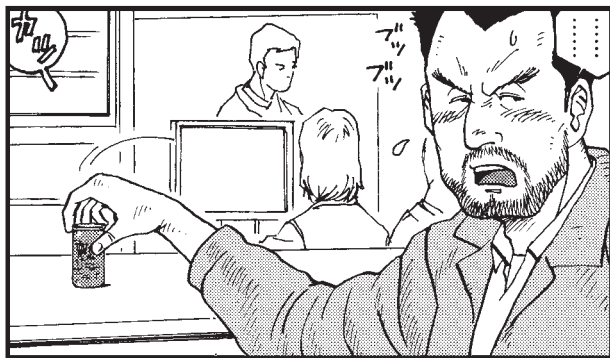
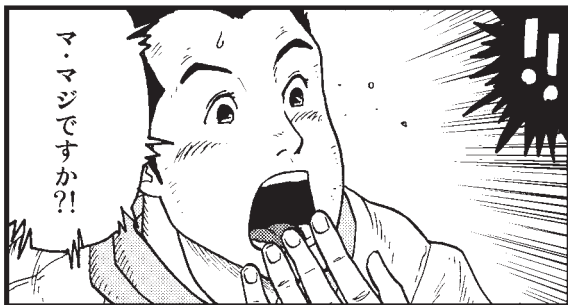
ガッ
グッ



建設会社じゃ
モテないって？

こいつあまた！
勇馬くんは
真一の武勇伝を
知らないらしい！

わはははは、!!





じ・地震だ!!

震度5:
いや6はある
かも知れん!

ズカッ!!

ゴゴゴ

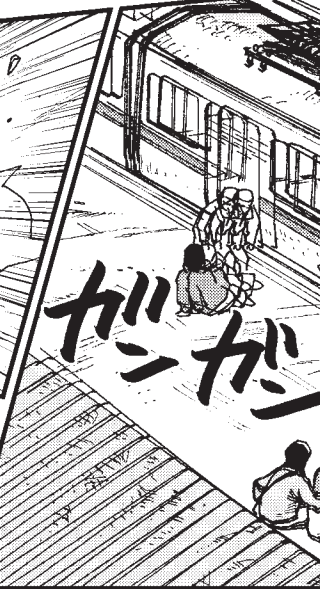
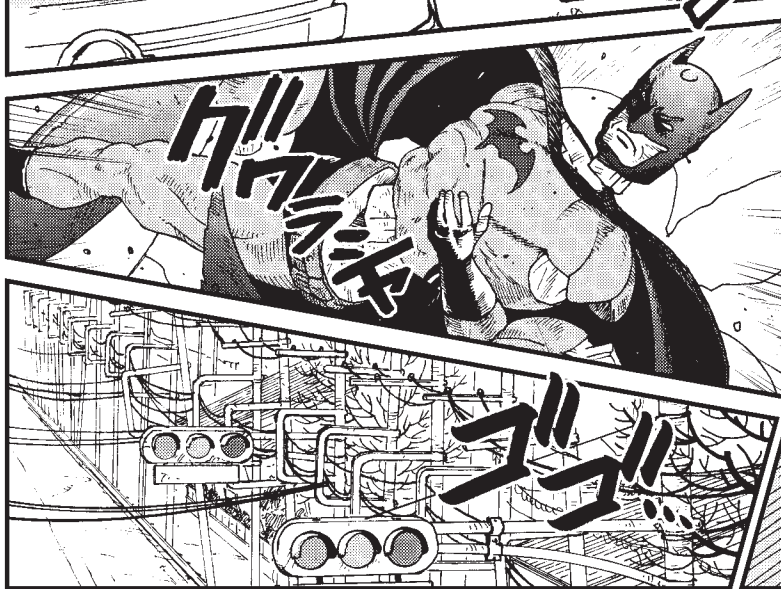
ズカッ!!

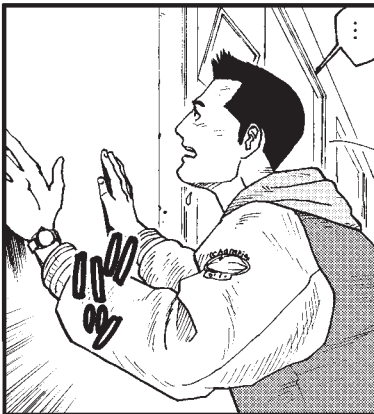
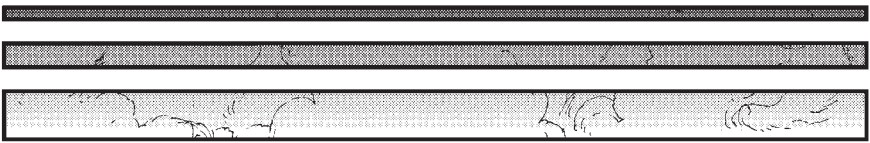
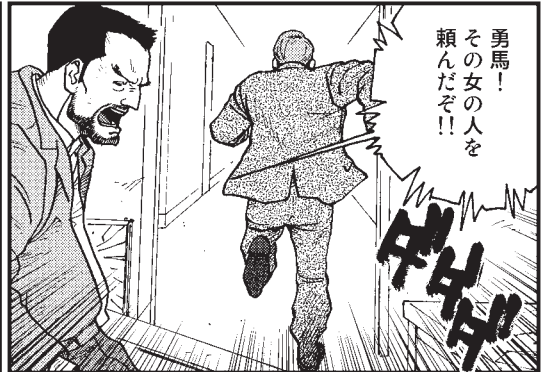
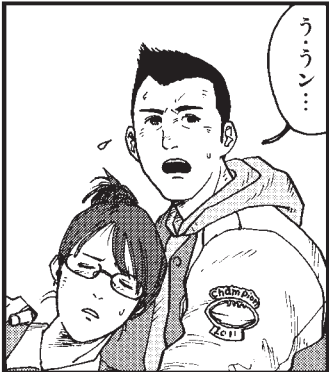
ゴゴゴ

ズカッ!!











…あれだけの地震
だったのに倒壊して
いる建物や火事は
ないみたいだな…

不幸中の幸い
ってことか…



え？大した被害は
出てないんじゃ…



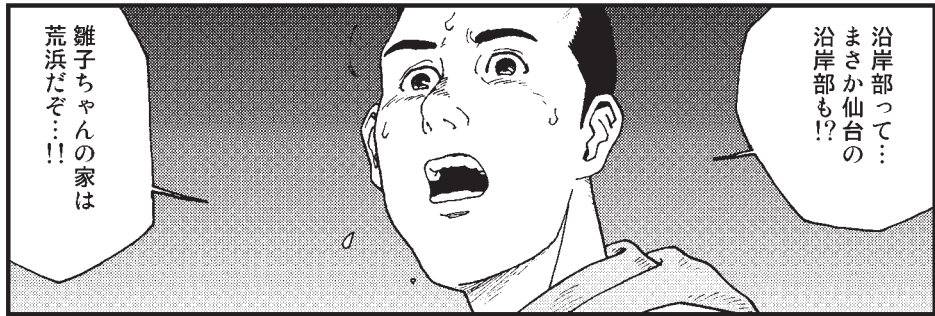
勇馬！
すぐに会社の人みんなを
かき集めて被害状況を
調べることになった！！
お前も手伝え！

ダッ



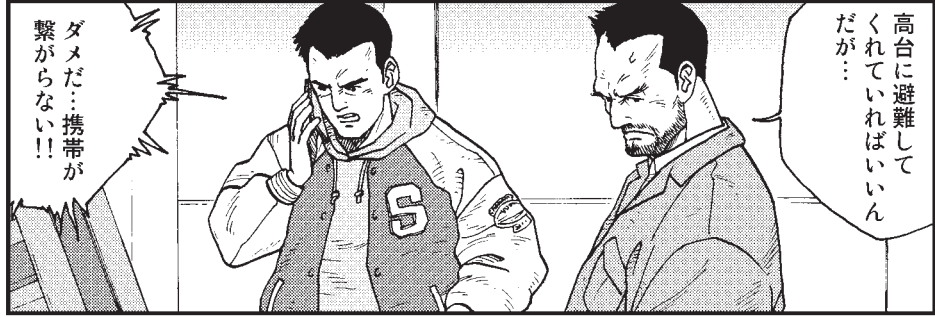
仙台の中心部はな…

しかしあの揺れじゃ
おそらく大きな津波が来る…
そうしたら沿岸部に大きな
被害が出ることも考えられる



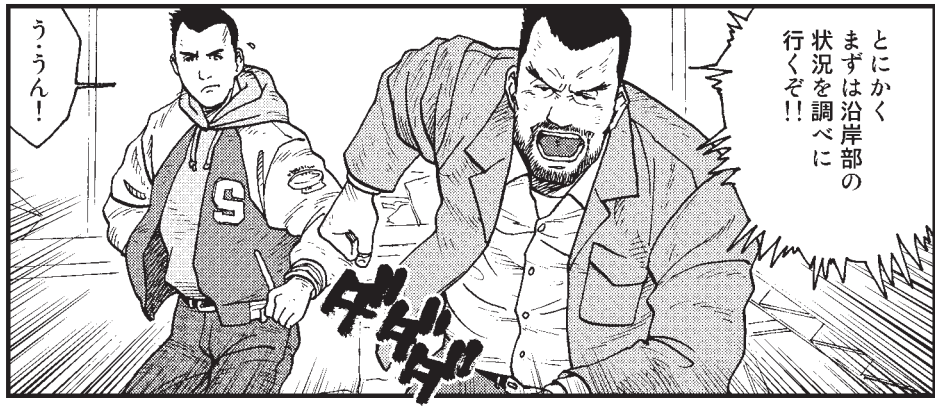
沿岸部って：
まさか仙台の
沿岸部も!?

雛子ちゃんの家は
荒浜だぞ!!!



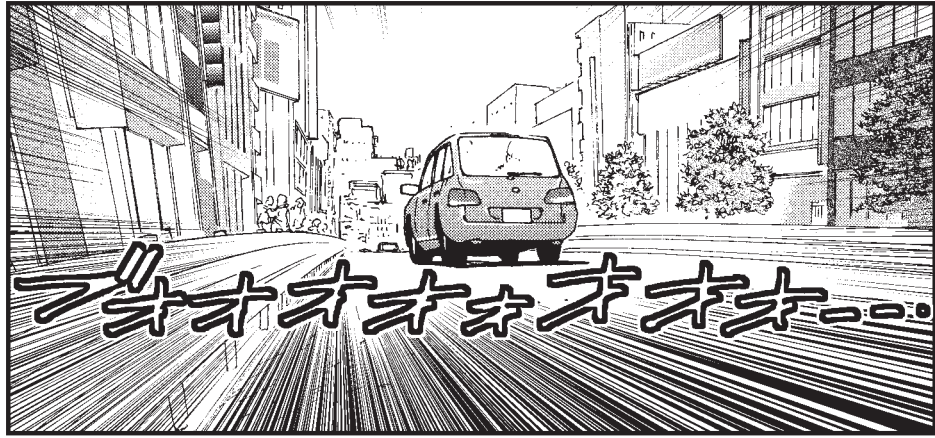
高台に避難して
くれているといいん
だが:

ダメだ:携帯が
繋がらない!!

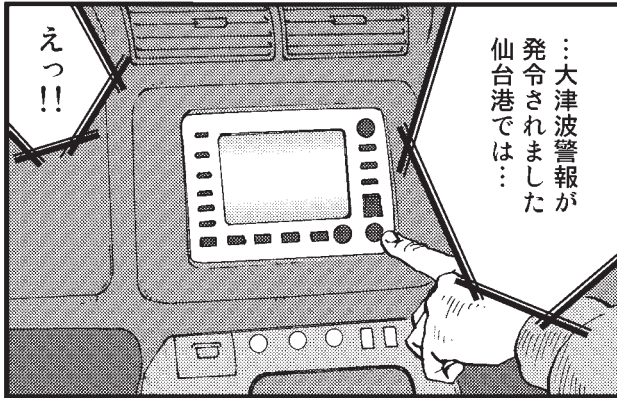
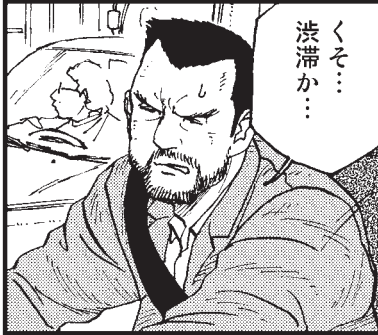
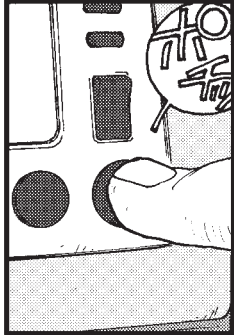
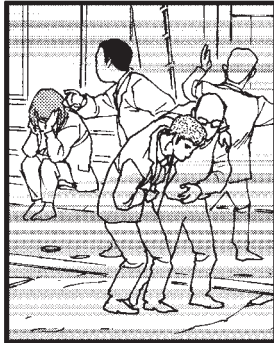


とにかく
まずは沿岸部の
状況を調べに
行くぞ!!

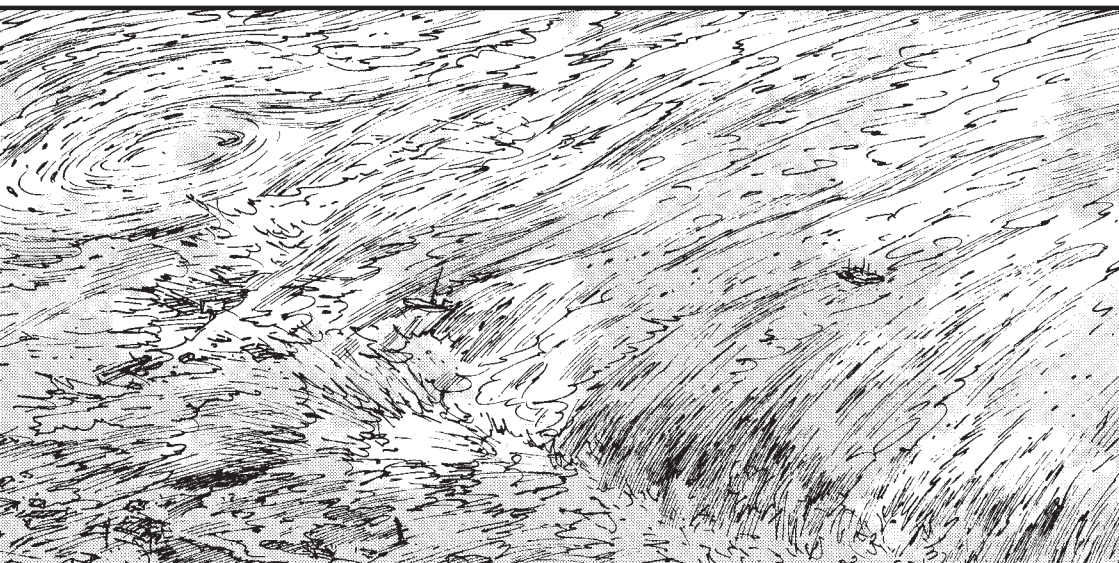
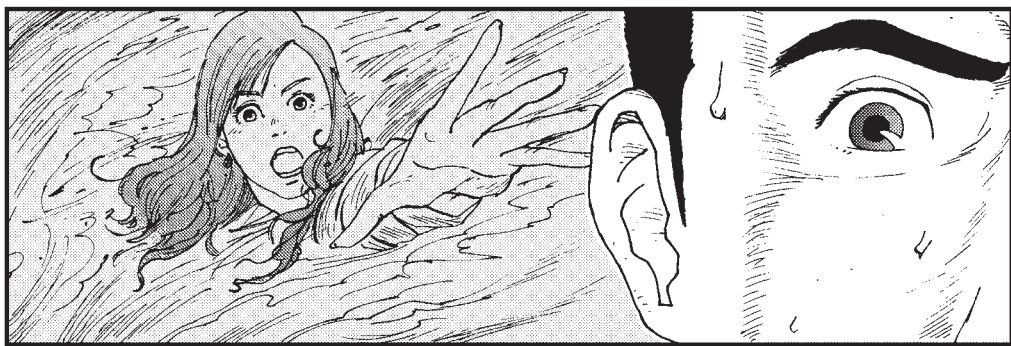
うーうん!

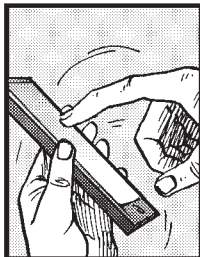
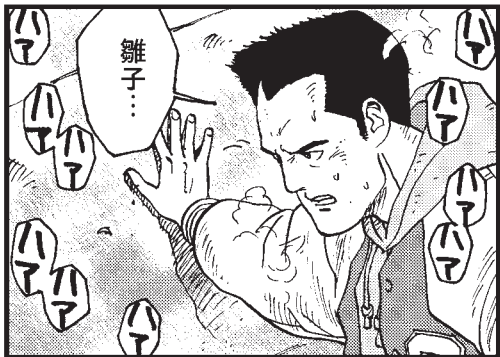


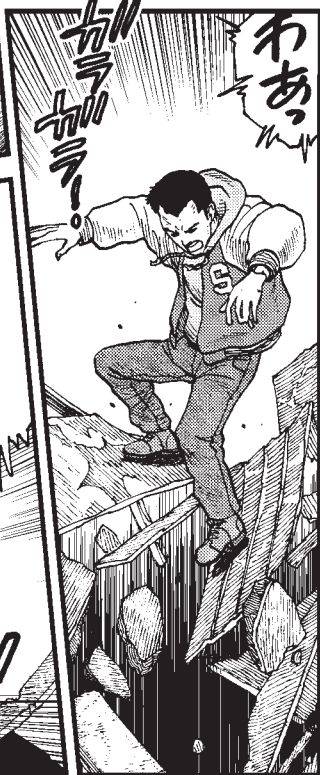
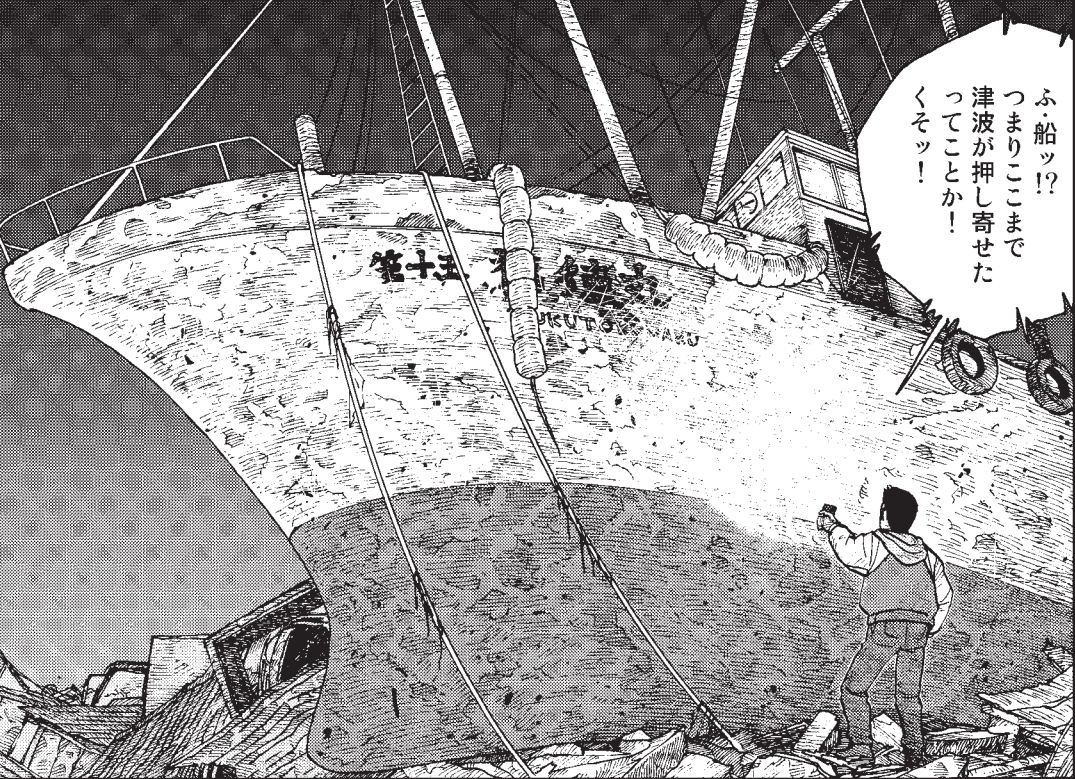
ブッオオオオオオオオオオ







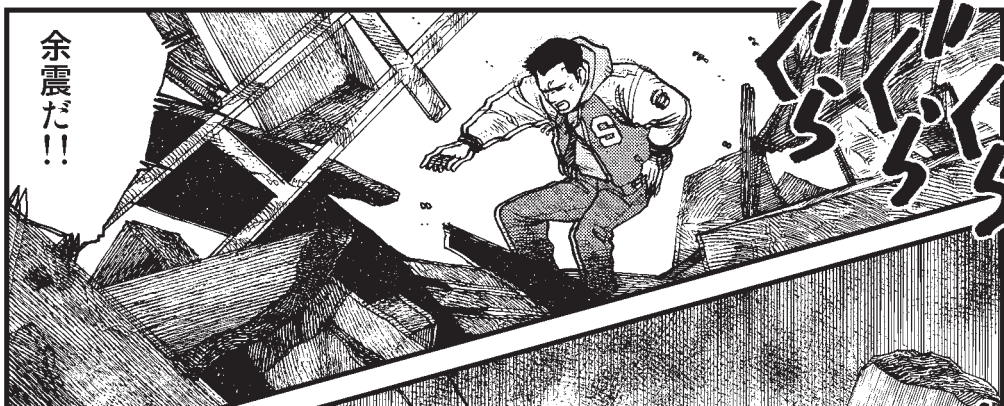




ひ・雛子
今行くからな!!

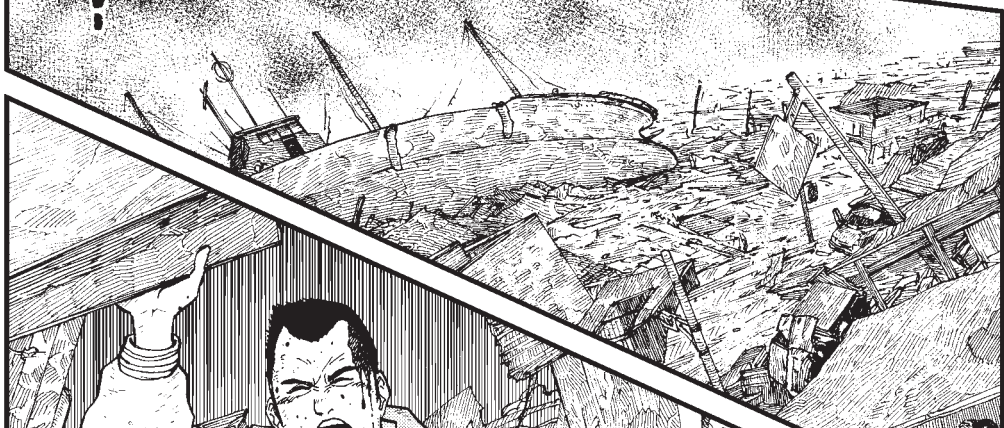
余震だ!!

くわくわく
くわくわく



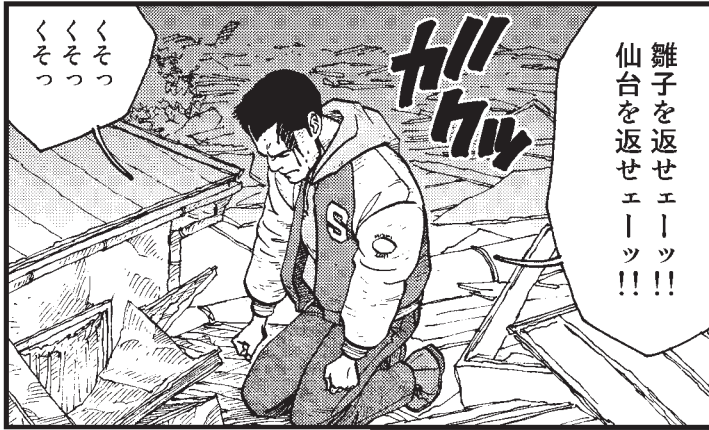
ガガガ

ガラガラ

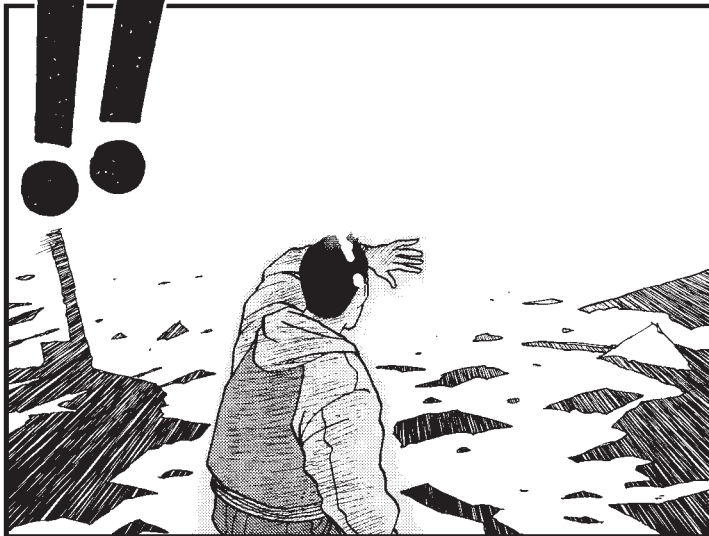
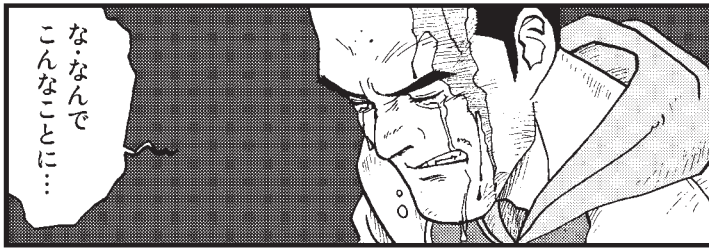


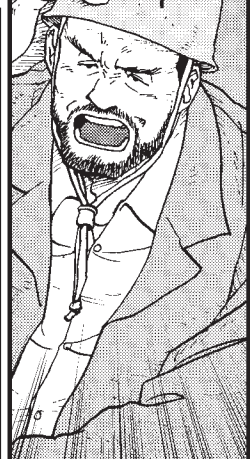
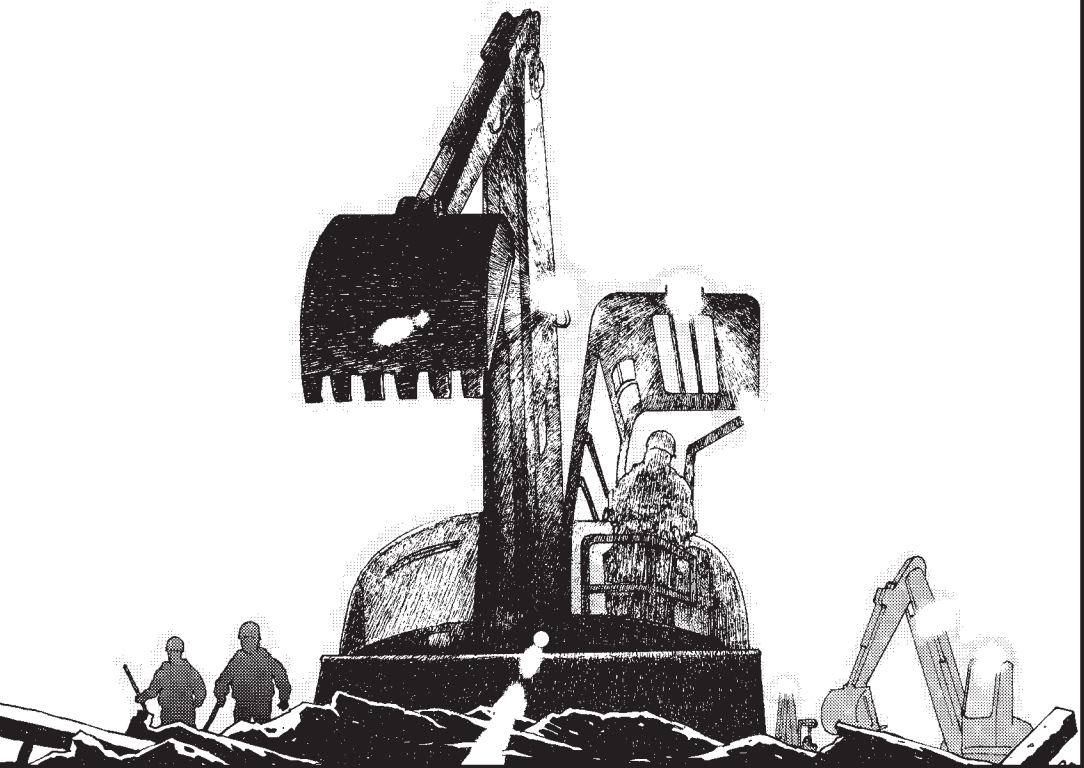
うあああ
!! ああああ





雛子を返せエーツツ!!
仙台を返せエーツツ!!





俺たちは地元の建設会社として災害時に対応する協定を行政機関と結んでんだ

鉄男さん…
協定って…？

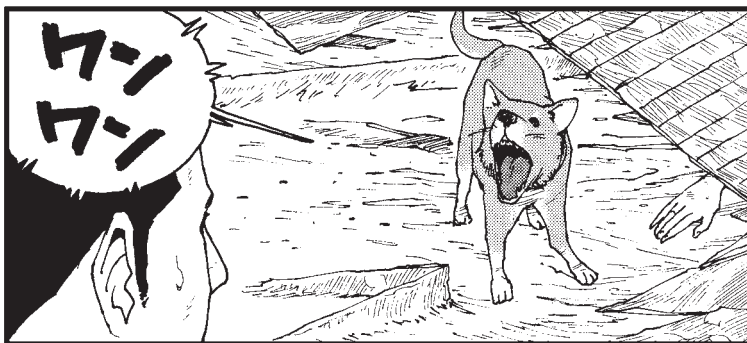
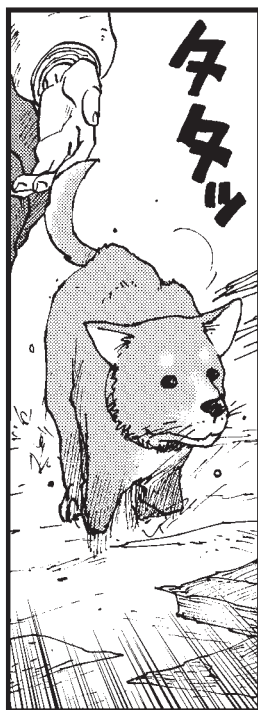
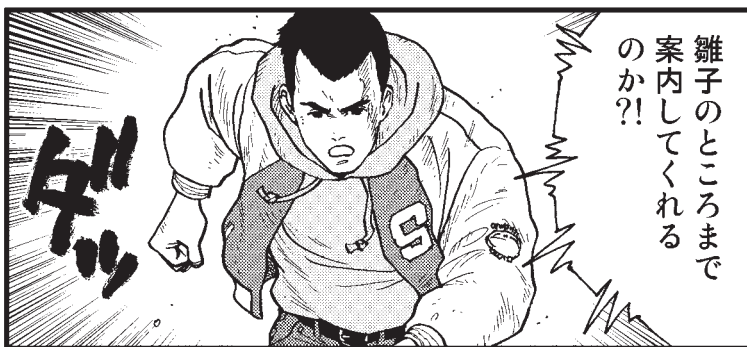
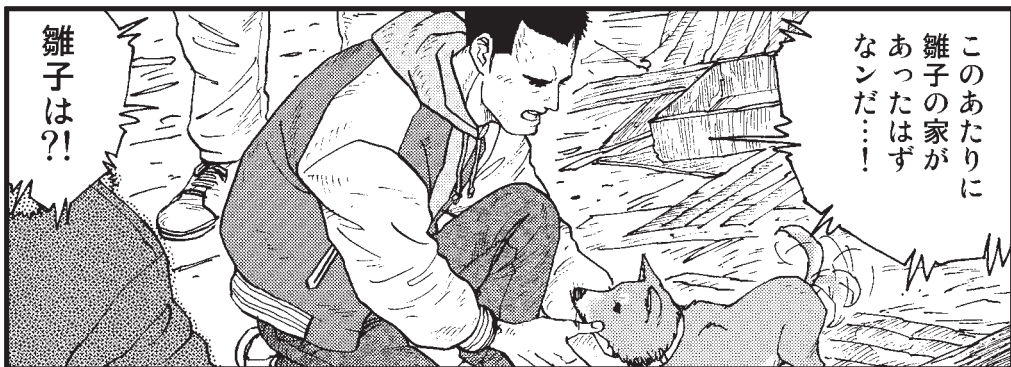
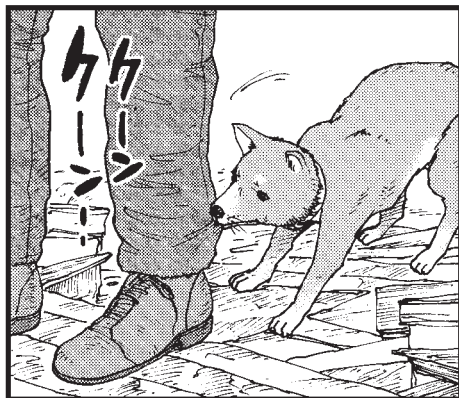
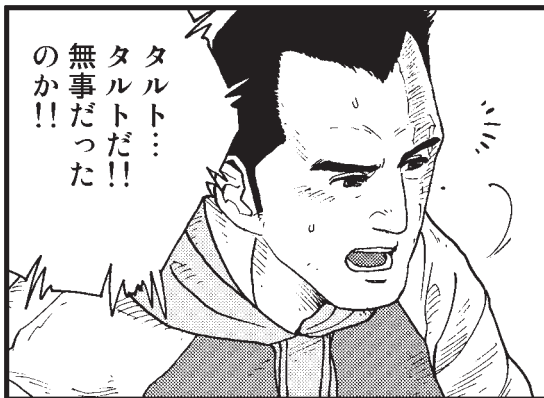
つまり災害が発生した時は地元の建設会社が被害状況を確認しそれに対応するよう要請されてんだ

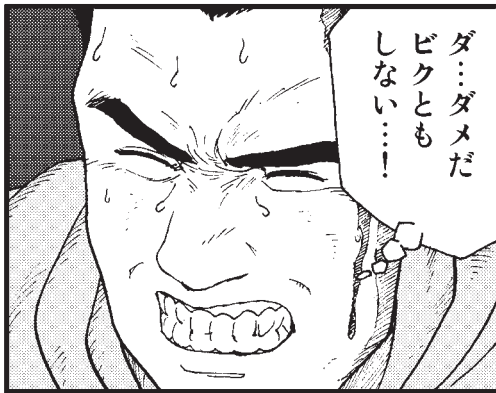
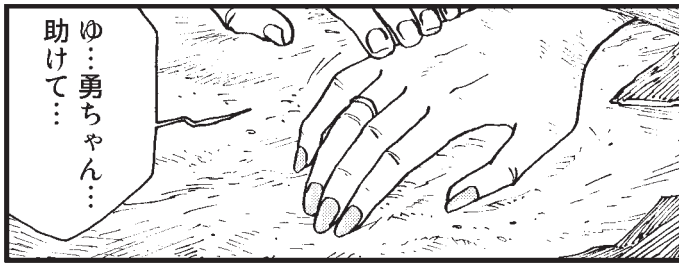
俺たちは地元の事をよく知ってるし技術も機材も揃ってるべ？

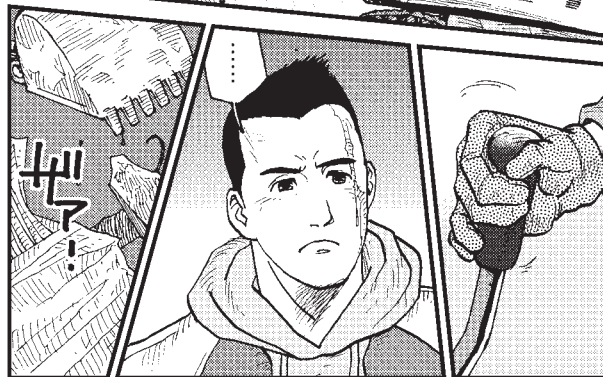
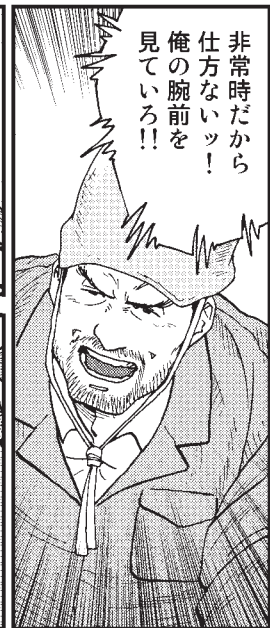
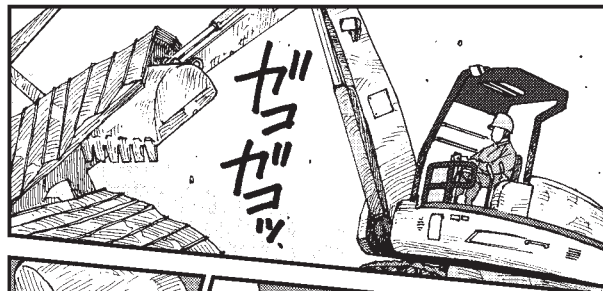
んだから災害の時にはぜひ力を貸してほしいと県や国のお偉いさんから頼まれるってわけだ

がははは、

そうなんだ…
へえ地元の建設会社にはそんな役割もあったのか…

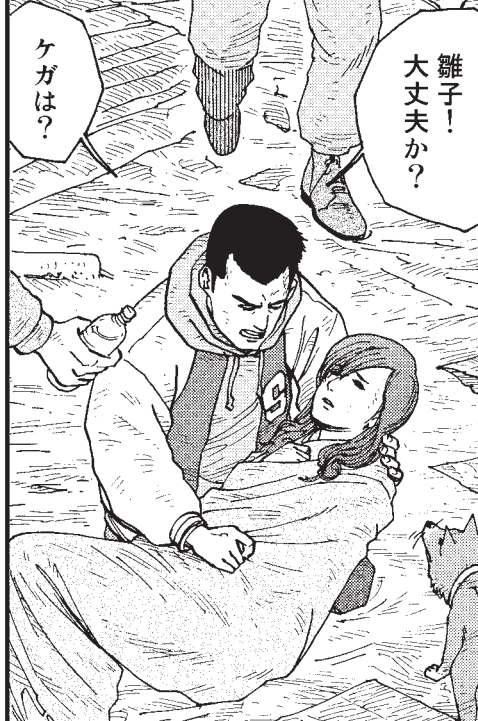






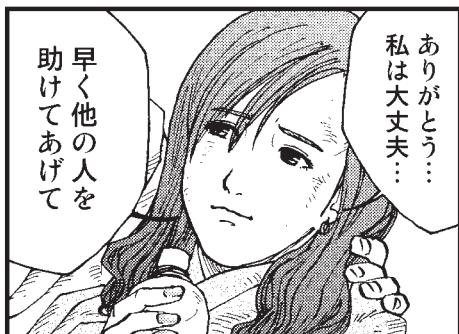


ほら
水だよ



ケガは？

雛子！
大丈夫か？



ありがとう…
私は大丈夫…

早く他の人を
助けてあげて



うんッ！

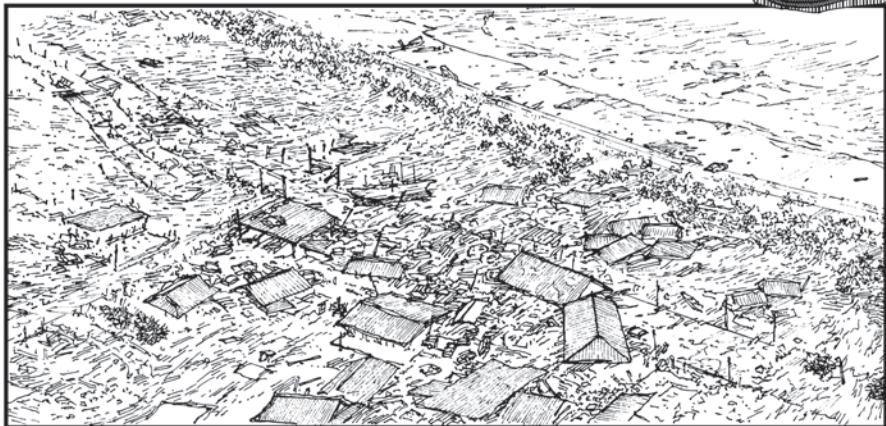
今この瞬間にも
助けを求めている
人は大勢いるからな
みんな！
沿岸部への支援の道を
啓いて救出にむかえッ！！



オオオッ

おしゃあ!!

3月12日未明





陸路での救助隊や
物資の搬入も
ままなりません



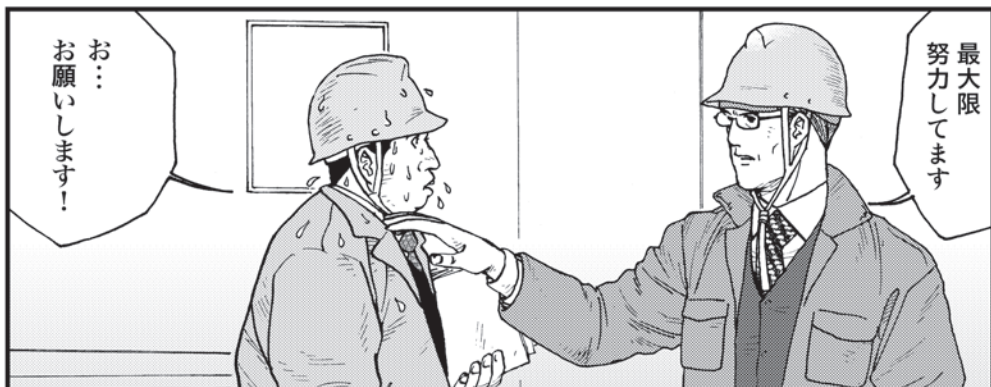
被災地の救助のためには
まず寸断された道路を
復旧させることが急務
です！

そのためには建設業
協会さんの持つ技術と
人材と機材が必要
なんです！
ぜひお力を貸して
ください！！



地震なんかには負ける
わけにはいかない！

力を合わせて立ち向かい
ましょう！
むろん各建設会社は
事前に関係機関と結んだ
災害協定に基づき
すでに自主的に
行動を開始しているので…



最大限
努力します

お…
願います！

地震発生と同時に協会では
災害対策本部を立ち上げ
県内各地の建設会社に被害
状況の確認と復旧に必要な
物資や機材・人の手配を
指示しました

すでに道路の
段差解消や道路啓開に
着手したとの報告も
入って来ています

※道路啓開

道路をきり啓く事
がれきや段差等によって通行不能に
陥った道路を再び通行可能にすること

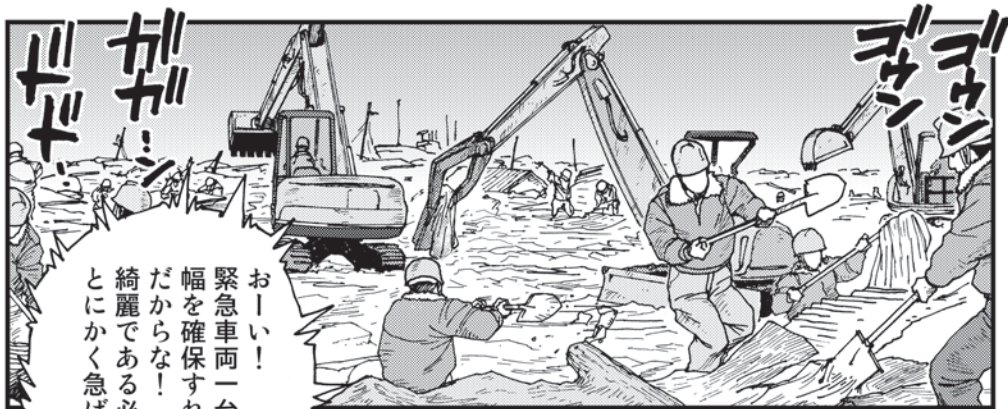
そ・それは凄い！それでは
まずは幹線道路の国道
4号線を軸に沿岸部へ伸びる
主要な道路を1分1秒でも
早く開通させてください

この道路啓開が
被災者の命の
鍵を握っているん
です！

わかりました！

協会会員の中にも
被災者や安否不明者を
抱える社員は大勢いますが
皆一丸となってこの難局と
闘っています

日本人の底力が試されて
いるのかもしれませんがね
まあ、見ていてください！





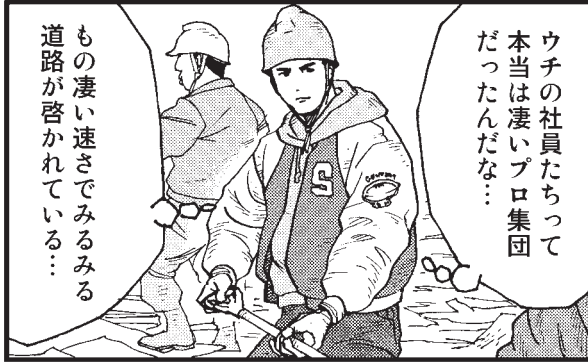
オオオホ!!

気張れ!!



はいっ!!

スピードも大事だが
人が埋もれているかも
知れないんだから
くれぐれも慎重にな
!!



ウチの社員たちって
本当は凄いプロ集団
だったんだな…

もの凄い速さでみるみる
道路が啓かれている…



昨日だって寝てないはず
なのに誰も休憩なんか
取らない

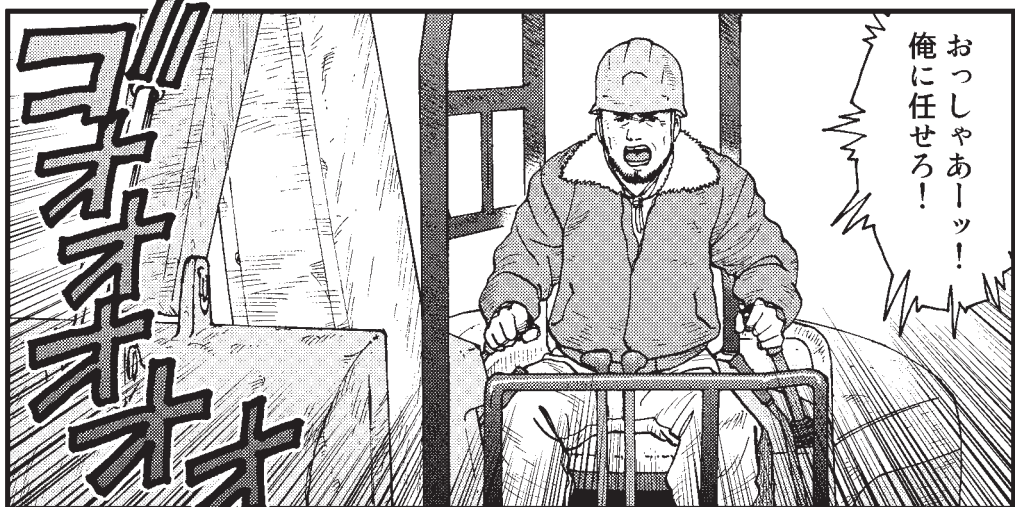
カッコよすぎ
だよ!!



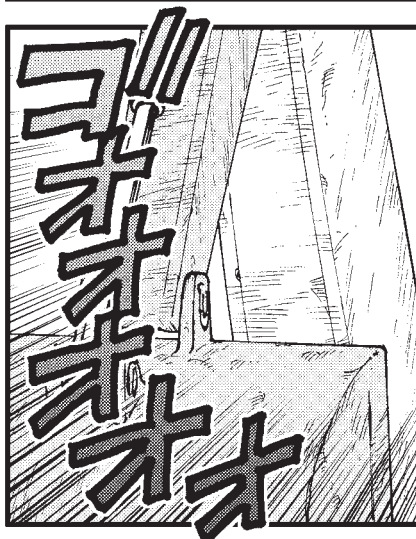
チツ
橋と道路に
段差ができて
いるな…



おい鉄男！
この段差を
直してくれ！！
大至急車を
通れるように
するんだ！！

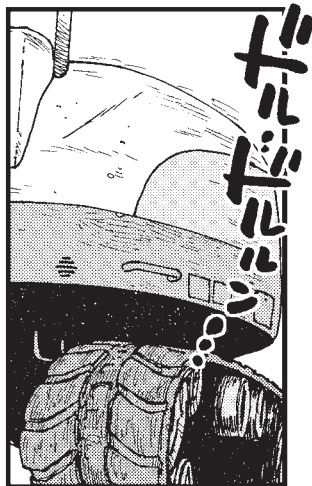


おっしやあーッ！！
俺に任せろ！



ちツ…
燃料が切れち
まった！！

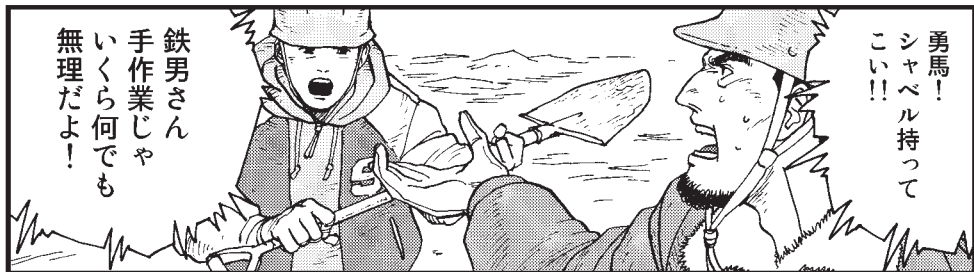
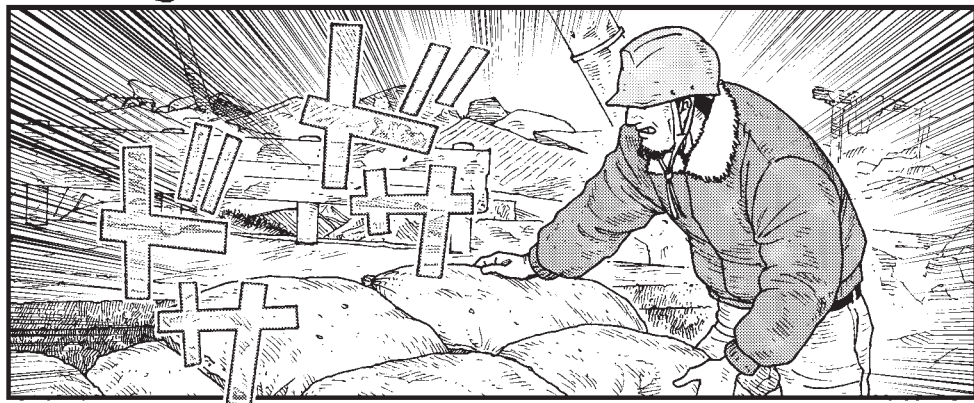
こんな時に…
くそっ！！



ガッガッ

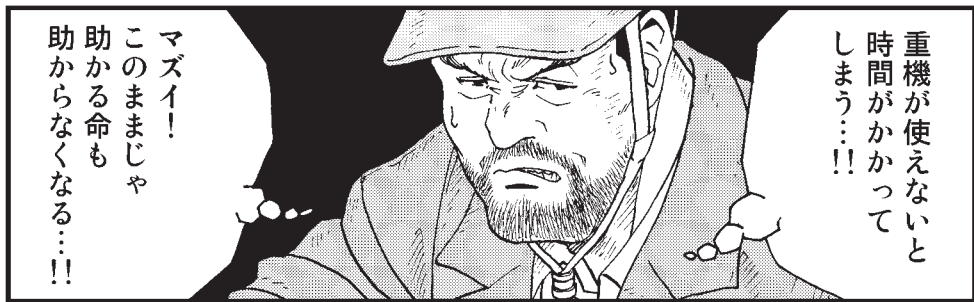


こうなりや
人海戦術だツ!!



勇馬!
シャベル持って
こい!!

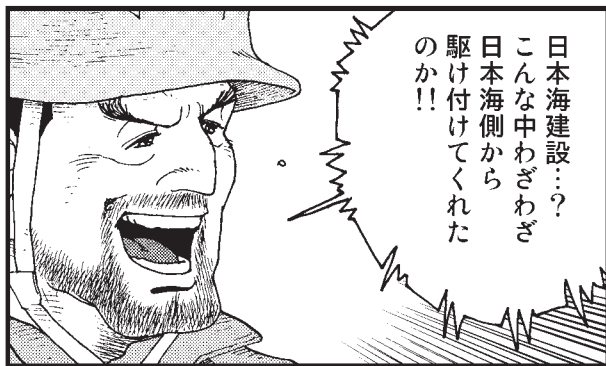
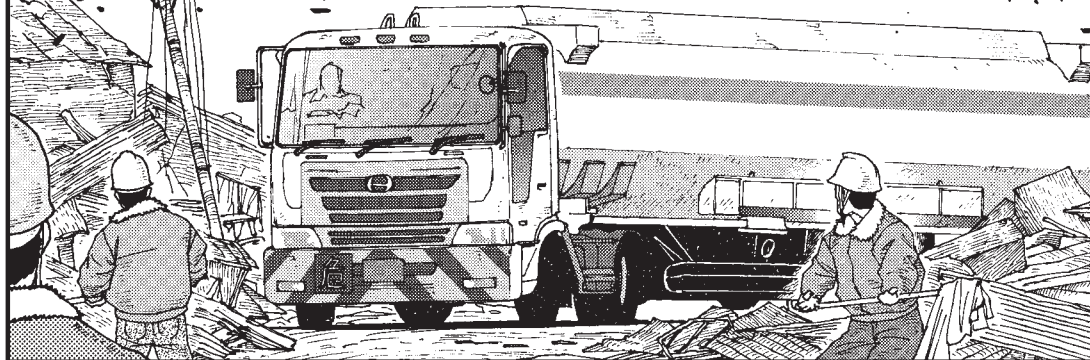
鉄男さん
手作業じゃ
いくら何でも
無理だよ!

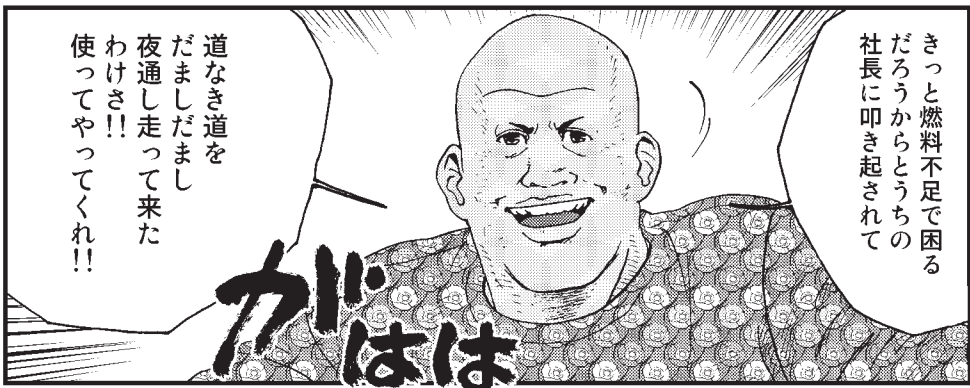


重機が使えないと
時間がかかって
しまう...!!

マズイ!
このままじゃ
助かる命も
助からなくなる...!!

フオオオオオオ





きっと燃料不足で困る
だろうからとうちの
社長に叩き起されて

道なき道を
だましまし
夜通し走って来た
わけさ!!
使ってやってくれ!!

かいはは



凄エ：
同じ建設業の
仲間同士
心がつながって
いるってことか
：!!



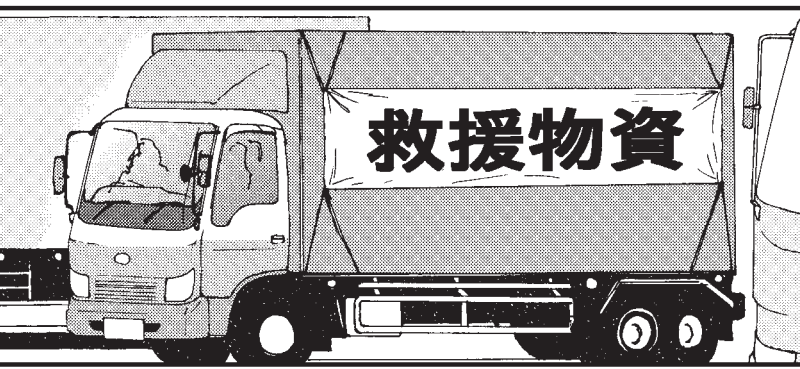
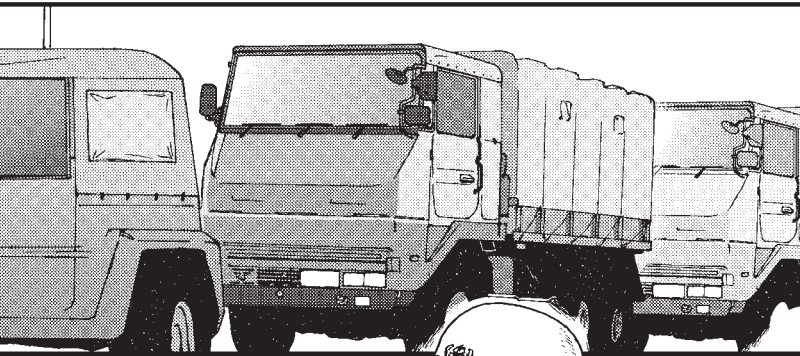
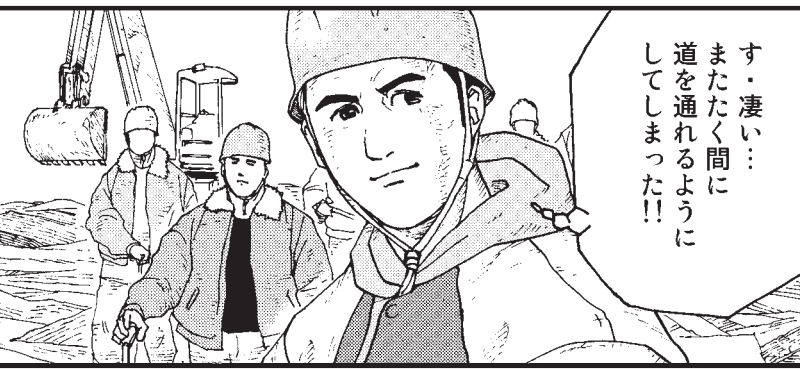
頼んだわけでもないのに
燃料不足を予測して
燃料を運んでくれる
なんて：



ガコッ!

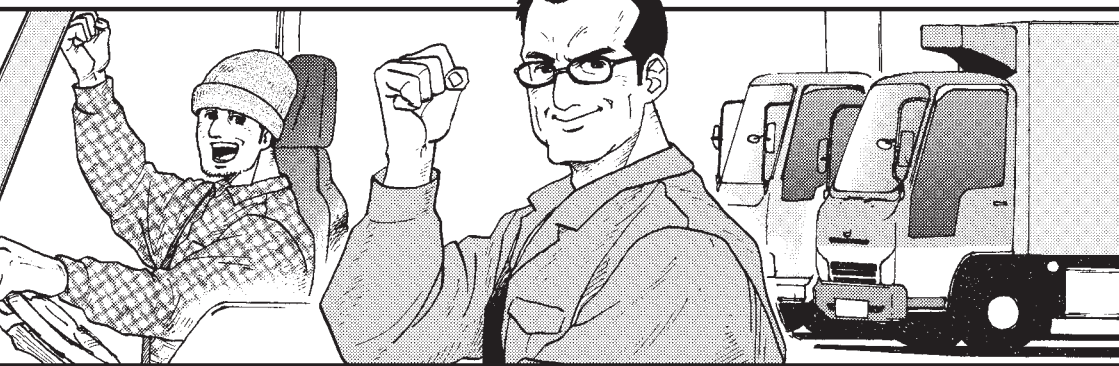
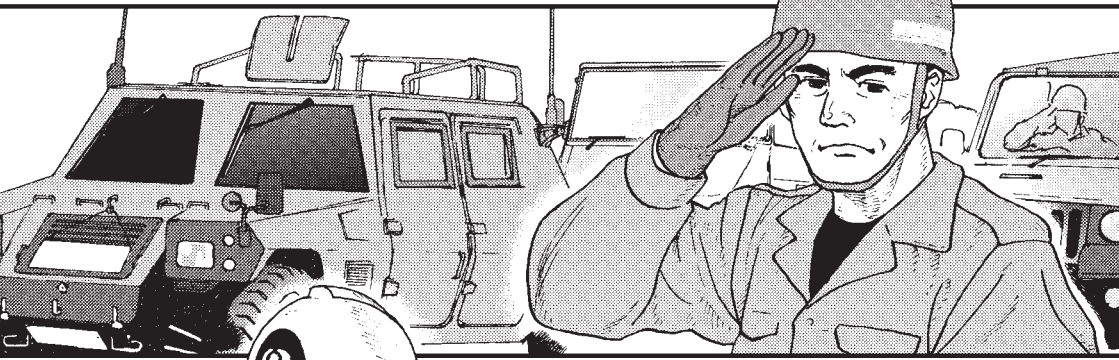
ガガガ!

ガコッ!





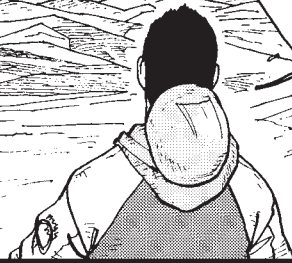
おーし！終わった！！
さあ自衛隊の
皆さん急いで
救助に向かっ
てくれ！



ブオオオオ...

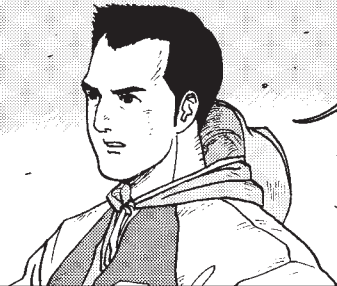
あの人も道路が被災地までつながって
いなければ力を発揮
できない！

道路は命綱なんだな...
その命綱を守るのが
地域を知り尽くした
高度な技術と機材を
持った地域の建設会社
だったんだ！

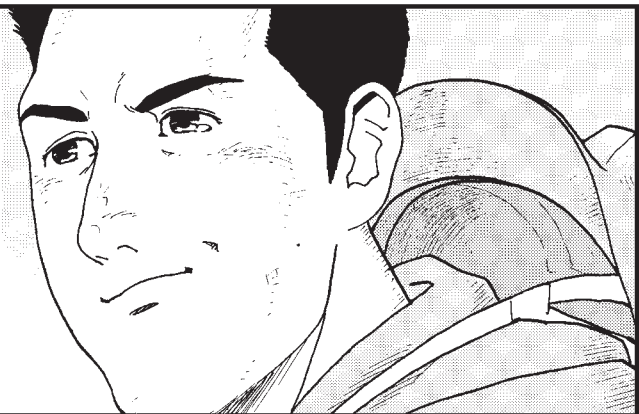


日本中にはうちの
ような建設会社
いっぱいある！

地域の建設会社が
ある限り日本は
どんな災害からも
素早く立ち直る
事が出来るに
違いない！

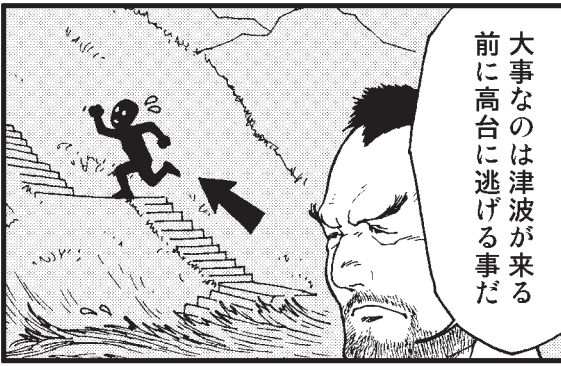


日本て
凄いや!!



災害はまた必ずやって来る むろん俺たちはこれからも災害には全力で立ち向かい素早い復旧活動に貢献していくさ…
しかしな…

大事なのは津波が来る前に高台に逃げる事だ



みんながこの震災から正しい防災意識を持つ事が被害を最小限にすることなんだよ

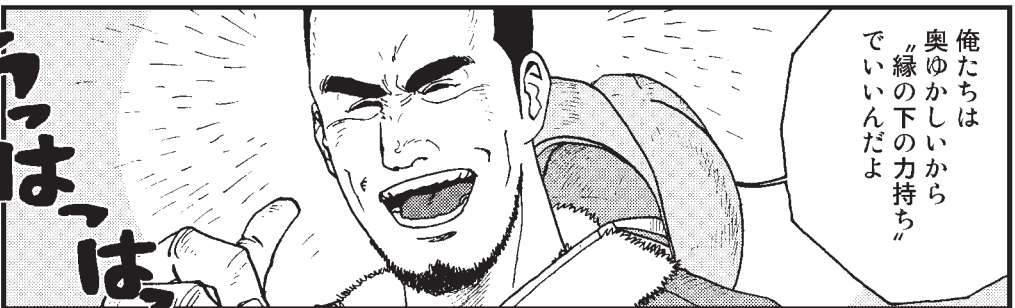


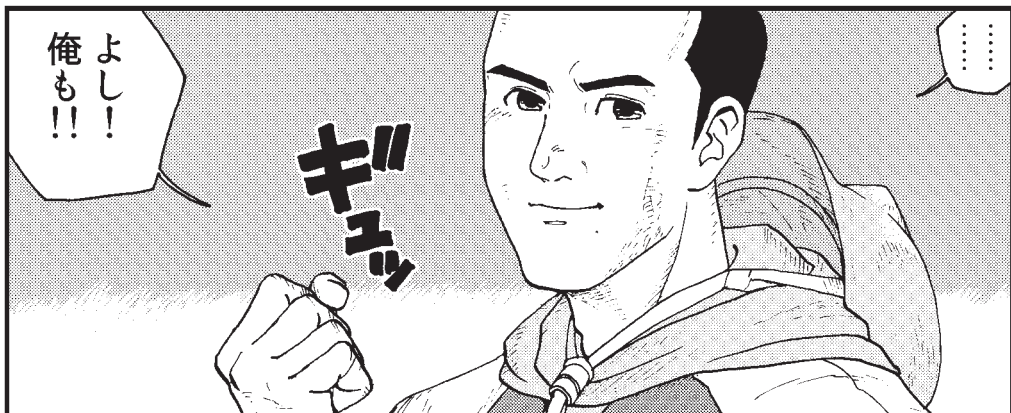
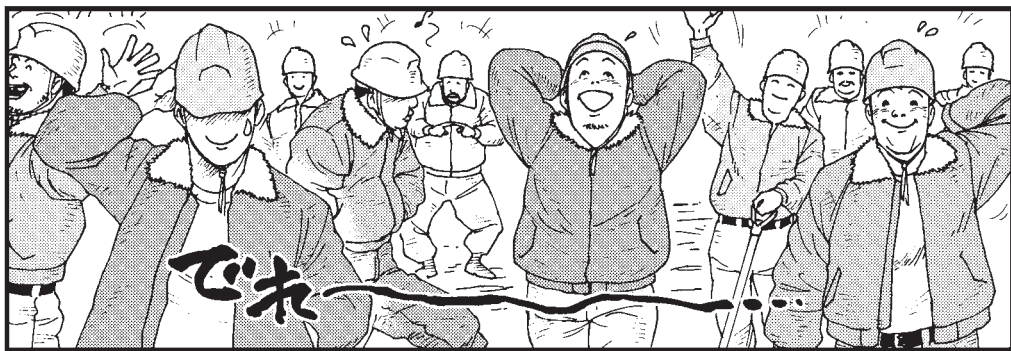
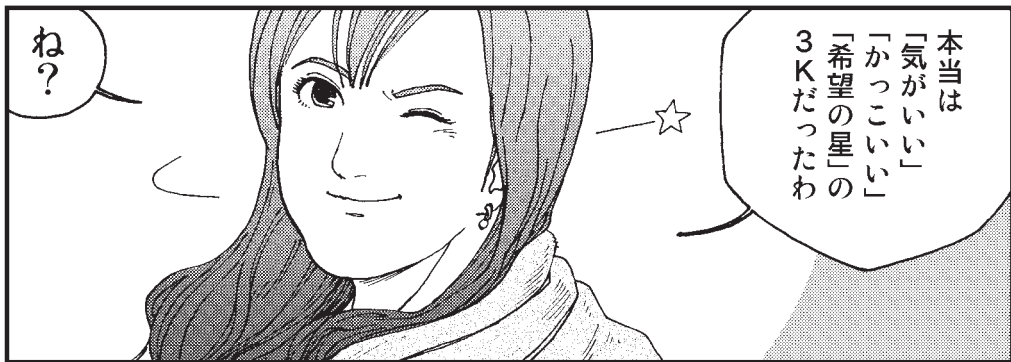
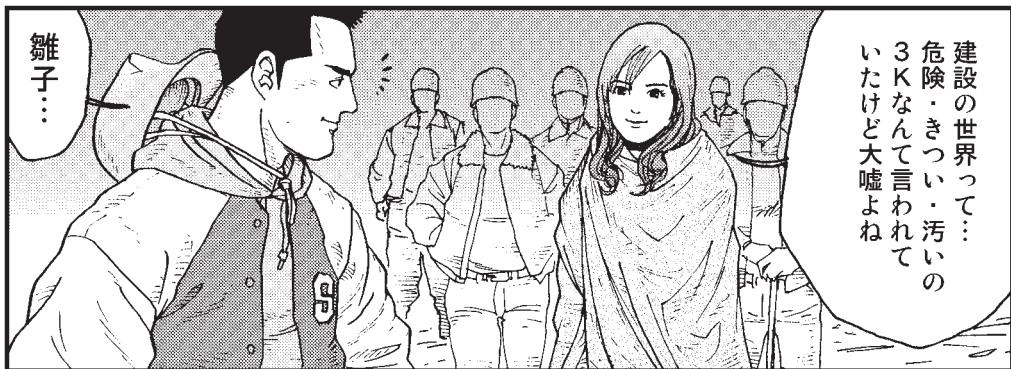
そうだ…俺たちが活躍するようじゃ日本の防災レベルはまだまだってことさ

津波が来ても道路が寸断されないようなもつと災害に強い街をこしらえて俺たちの出る幕を無くさないといけな



俺たちは奥ゆかしいから「縁の下の力持ち」でいいんだよ







こうして地元の小さな
建設会社の名もない
英雄たちの手でがれきの
海に「命の道」が奇跡的な
早さで啓かれ数多くの
命を救った

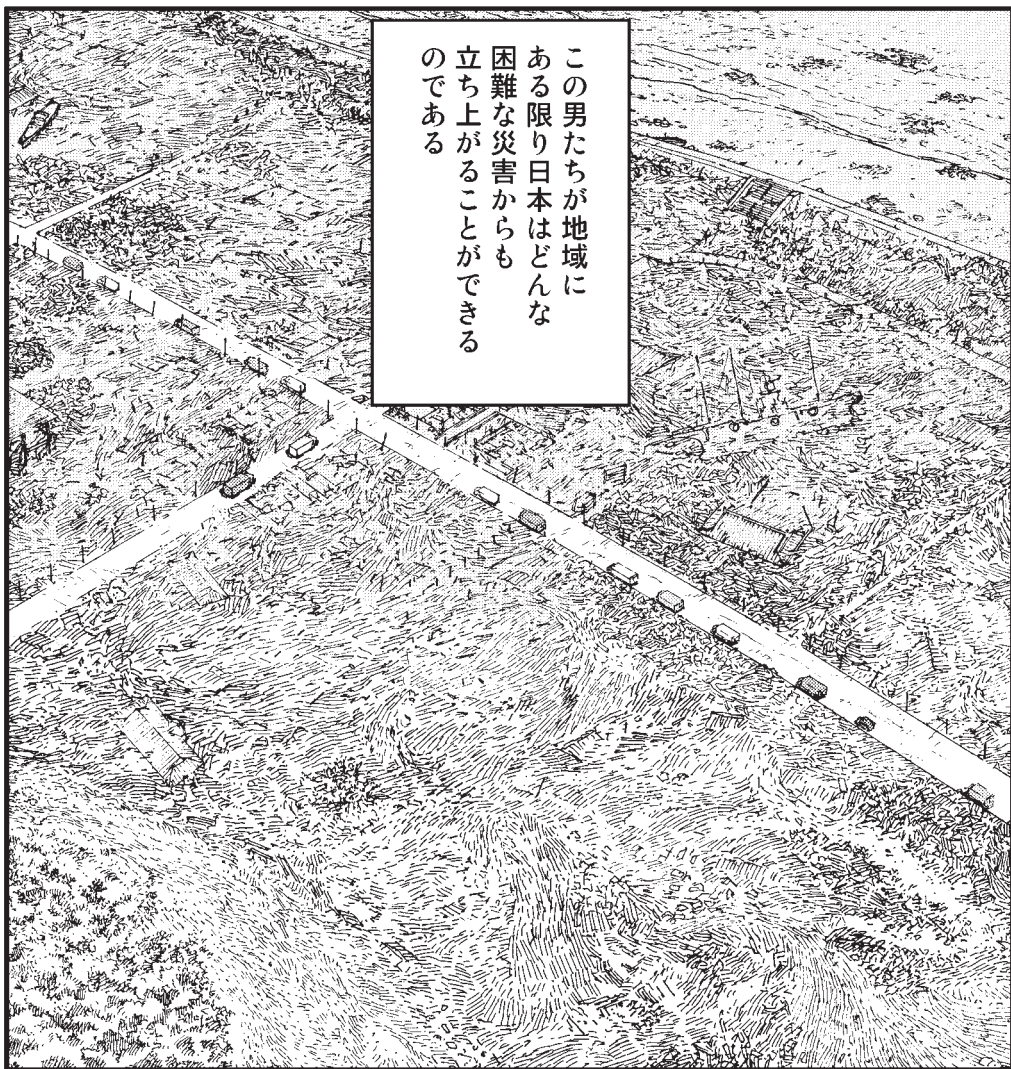
さらに男たちは被災者の
救助活動や救援物資の
輸送…



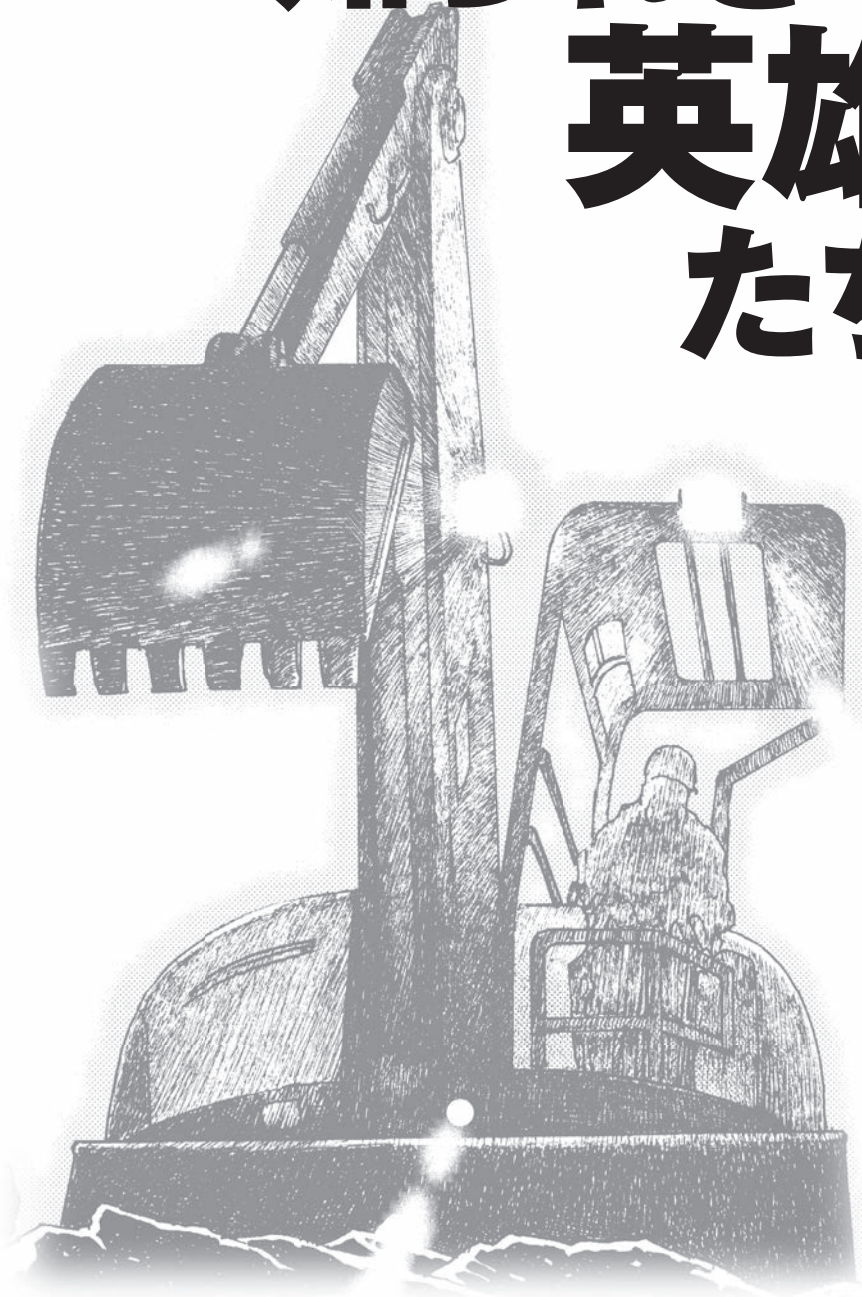
遺体の仮埋葬などにも
積極的に協力し地域と
一体になって震災に立ち
向かったのである



この男たちが地域に
ある限り日本はどんな
困難な災害からでも
立ち上がることができる
のである



知られざる 英雄 たち



このたびの「東日本大震災」において、地域建設業は自ら被災しながらも、通信手段が途絶、水道・電気・ガスなどのライフラインが長期間遮断し、橋の落橋、道路がいたるところで寸断され孤立集落が点在する過酷な環境下において、道路啓開から応急対応、不明者捜索、住民の安全避難、仮埋葬から水産加工物の海洋投棄など、今まで経験をしたことのない様々な震災対応を行って参りました。

これまでも、地震、大雨、台風、豪雪や雪崩等の発生時においては、地域建設業がその地域を熟知している強みから、いち早く駆けつけ応急対応している実態があります。

そのような活動がなかなか伝わらないのが実態であることから、この「東日本大震災」を風化させることなく、地域の安全・安心で快適な暮らしを支える「町医者」となる地域建設業の正しい理解の広がりのもとに、地域のために、地域とともに活動を展開する「地域建設業」が活動できる環境づくりに今後とも努めて参ります。

知られざる英雄たち

二〇一五年六月第三版

発行・企画・制作

一般社団法人 宮城県建設業協会

監修

いがらし みきお

作画

佐藤 ヒロシ・てづくり漫画工房

シナリオ

早坂 登



一般社団法人 **宮城県建設業協会**

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町 2 番 48 号

TEL 022-262-2211 FAX 022-263-7059

URL <http://www.miyakenkyo.or.jp>